

第 24 回全国青年対策交流会に参加して

東海地方田子の浦支部 青年部長 金森一貴

2月29日から3月2日にホテルクライトン新大阪で開催された青対に東海から2名参加させていただきました。

関西地方の方々によるIR学習会を行っていただき、IRに及ぶ総額金額が4449億円ととても莫大な金額でそのうちの2148億円が大阪府市民の負担になると聞き簡単に賛成出来る事ではないなと思いました。ほかにも交通面や治安問題と色々勉強になりとても貴重な学習会でした。

同日に松永書記長による港湾産別について学習講義を行っていただきました。産別協定の改定に関する要求書で賃金3万円賃上げや、初任給20万2000円の要求について港湾労働者が減っている中でとても大事な要求だと思いました。産別の重要性がこの学習講義で改めて認識する事ができました。

翌日には畠山副委員長による労基法について学習講義を行っていただきました。労基法についてまったく知識がなかったので、配布された問題集の問題ほとんど間違っていました。一人一人指名していくスタイルが斬新でとても身になりました。

3日間という短い期間でしたが全国の仲間と意見交換を行い、お酒を飲み改めて港湾の横の繋がりの大切さがわかりました。

最後になりますが、主催をしていただいた関西地方の皆様ありがとうございました。青対での貴重な経験を支部の青年部活動に活かしていきます。